

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年8月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ジー・テイスト
 コード番号 2694 URL <http://www.g-taste.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉本 英雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 稲角 好宣

TEL 052-910-1729

四半期報告書提出予定日 平成25年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	3,627	△3.4	165	18.2	157	21.4	225	412.8
25年3月期第1四半期	3,755	△9.9	140	△46.5	129	△48.0	44	△75.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	3.04	2.03
25年3月期第1四半期	0.59	0.59

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
26年3月期第1四半期	9,957		5,095		51.2	68.52
25年3月期	10,024		4,869		48.6	65.48

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 5,095百万円 25年3月期 4,869百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は、平成25年8月1日付で、株式会社ジー・ネットワークス及び株式会社さかいを吸収合併しており、また、3社の直営の飲食店運営事業を株式会社クック・オペレーションに共同新設分割により承継しております。

なお、合併・分割後の影響を反映した平成26年3月期の連結業績予想につきましては、本日別途公表しました「連結決算開始に伴う業績予想に関するお知らせ」をご参照下さい。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	74,364,376 株	25年3月期	74,364,376 株
26年3月期1Q	1,779 株	25年3月期	1,729 株
26年3月期1Q	74,362,624 株	25年3月期1Q	74,363,189 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しており、四半期レビュー報告書を本日付で受領しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。また、配当予想額につきましては、現時点では未定といたします。方針が決定し次第、速やかに開示するものといたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間のわが国経済は、政権交代後の経済政策により、為替は円安基調に転じており、株価についても回復傾向にあるなど、景気回復への期待感が高まっております。これらを踏まえ、雇用情勢に関しても改善傾向に向かう動きがみられるものの、欧州の財政不安や新興国の成長鈍化が懸念され、今後の動向については引き続き注視していく必要がある状況です。

外食産業におきましては、消費マインドに改善の兆しがみられるものの、個人消費の本格的な回復には至らず、原材料費の高騰等により引き続き厳しい状況で推移致しました。

このような状況の下、当社では改装等による既存店の強化や、不振店舗の整理を進めるとともに、フランチャイズ部門の強化や経営の効率化を図り業績向上に取り組んで参りました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高36億27百万円（前年同四半期比3.4%減）、営業利益1億65百万円（前年同四半期比18.2%増）、経常利益1億57百万円（前年同四半期比21.4%増）となり、四半期純利益は、法人税等調整額1億15百万円の計上により、2億25百万円（前年同四半期比412.8%増）となりました。

セグメント業績は、次の通りであります。

寿司事業におきましては、当第1四半期会計期間末の店舗数は、67店舗となりました。当事業では、「新緑紀行」「旬夏紀行」等の季節限定のキャンペーンを実施し、旬の食材をお客様に提供いたしました。また、「母の日」「父の日」にはお持ち帰りメニューによる販促活動を行い、新たな顧客層の獲得に取り組んでまいりました。

以上の結果、売上高13億4百万円（前年同四半期比2.1%減）、セグメント利益（営業利益）1億15百万円（前年同四半期比56.0%増）となりました。

居酒屋等事業におきましては、当第1四半期会計期間末の店舗数は、116店舗となりました。当事業では、主力業態である「とりあえず吾平」「村さ来」における春夏向けグラントメニューの改定をはじめ、「ちゃんこ江戸沢」での食べ放題メニューの提供、各業態独自の挟み込みメニュー等を導入し、集客とメニューの充実化に対して重点的に取り組んでまいりました。

以上の結果、売上高20億75百万円（前年同四半期比3.9%減）、セグメント利益（営業利益）1億77百万円（前年同四半期比6.8%減）となりました。

教育事業におきましては、当第1四半期会計期間末の直営校舎数は44舎となりました。英会話教室においては、受講料・テキストなどすべての費用が1万円の「1万円留学」コースによりさらに広範囲の新規生徒獲得の販促活動を実施するとともに、メインテキストの刷新を行い、受講生徒へのサービス向上にも取り組んでまいりました。学習塾においては、通常講習や夏期冬期講習の更なる充実化を図りながらも、需要期である夏期に向けて、生徒数増加に取り組んでまいりました。

以上の結果、売上高1億65百万円（前年同四半期比3.3%増）となりましたが、契約諸条件の見直し等もあり、セグメント損失（営業損失）5百万円（前年同四半期は13百万円の利益）となりました。

その他事業には、不動産賃貸料収入等が含まれ、当第1四半期累計期間におきましては、売上高80百万円（前年同四半期比19.8%減）、セグメント利益（営業利益）9百万円（前年同四半期比15.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は99億57百万円となり、前事業年度末より67百万円減少しております。

その主な要因は、敷金及び差入保証金95百万円の増加の一方、現金及び預金1億32百万円、受取手形及び売掛金1億5百万円の減少によるものであります。

負債総額は48億62百万円となり、前事業年度より2億93百万円減少しております。その主な要因は買掛金75百万円、未払法人税等74百万円の減少によるものであります。

純資産は、50億95百万円となり、前事業年度より2億25百万円増加しております。その主な要因は四半期純利益2億25百万円の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想に関しては、本日別途公表いたしました「連結決算開始に伴う業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,367,297	1,235,239
受取手形及び売掛金	265,436	159,831
商品	10,142	9,818
原材料及び貯蔵品	112,398	102,402
その他	507,690	564,645
貸倒引当金	△4,390	△3,286
流動資産合計	2,258,574	2,068,651
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,980,390	1,939,607
土地	1,942,825	1,937,995
その他(純額)	234,726	229,865
有形固定資産合計	4,157,942	4,107,468
無形固定資産		
のれん	199,257	191,227
その他	65,870	64,940
無形固定資産合計	265,127	256,168
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,662,010	2,757,965
その他	845,217	929,765
貸倒引当金	△163,915	△162,686
投資その他の資産合計	3,343,312	3,525,043
固定資産合計	7,766,383	7,888,680
資産合計	10,024,957	9,957,331
負債の部		
流動負債		
買掛金	451,315	375,754
関係会社短期借入金	624,000	624,000
未払法人税等	100,950	26,202
引当金	53,919	31,608
資産除去債務	—	6,364
その他	1,292,542	1,178,709
流動負債合計	2,522,727	2,242,640
固定負債		
新株予約権付社債	1,506,122	1,506,976
退職給付引当金	52,943	52,767
資産除去債務	536,854	532,788
その他	537,023	527,108

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
固定負債合計	2,632,944	2,619,640
負債合計	5,155,672	4,862,280
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,785,195	1,785,195
資本剰余金	2,675,617	2,675,617
利益剰余金	408,591	634,360
自己株式	△120	△123
株主資本合計	4,869,285	5,095,050
純資産合計	4,869,285	5,095,050
負債純資産合計	10,024,957	9,957,331

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	3,755,214	3,627,031
売上原価	1,317,802	1,280,048
売上総利益	2,437,412	2,346,982
販売費及び一般管理費	2,297,155	2,181,201
営業利益	140,257	165,781
営業外収益		
受取利息	1,678	1,119
受取配当金	131	131
負ののれん償却額	4,279	—
雑収入	9,445	4,540
営業外収益合計	15,534	5,790
営業外費用		
支払利息	18,354	4,895
支払手数料	—	8,519
雑損失	7,754	731
営業外費用合計	26,109	14,146
経常利益	129,683	157,424
特別利益		
固定資産売却益	—	994
特別利益合計	—	994
特別損失		
店舗閉鎖損失引当金繰入額	36,999	15,875
減損損失	28,130	11,099
店舗閉鎖損失	727	—
特別損失合計	65,857	26,974
税引前四半期純利益	63,825	131,444
法人税、住民税及び事業税	22,004	20,951
法人税等調整額	△2,207	△115,275
法人税等合計	19,796	△94,324
四半期純利益	44,029	225,769

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。